



2022年2月22日

各位

会社名 株式会社ブレインパッド
代表者名 代表取締役社長 草野 隆史
(コード番号:3655 東証第一部)
問合せ先 取締役 石川 耕
(TEL. 03-6721-7701)

株式会社りそなホールディングスとの資本業務提携に関するお知らせ

当社は、2022年2月22日開催の取締役会において、株式会社りそなホールディングス（本社：東京都江東区、取締役兼代表執行役社長 南 昌宏）と、両社のさらなる事業領域の拡大と地域経済の発展に貢献する取り組みを加速することを目的に、資本業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

当社とりそなグループは、2019年より金融・非金融データの付加価値向上を通じたビジネスモデルの変革に挑戦してまいりました。両社は、このたびの資本業務提携を通じて、りそなグループが目指す金融デジタルプラットフォームビジネスと、国内随一のデータサイエンティスト集団を有する当社のデータサイエンスノウハウの融合を促し、既存事業の枠組みにとらわれずに事業領域を拡大するとともに、地域経済の活性化、持続可能な社会の構築を目指していくことといたしました。

2. 資本業務提携の内容

(1) 提携の内容

①データを起点とした新サービスの開発を強化

高頻度・広範囲のデジタルデータを両社で分析し、お客さまの価値観や行動変容を早期に把握することで、高い利便性や新しい体験価値を装備したソリューション・サービスを提供します。

②地域金融機関などへのデータ活用サービスの提供を目指す

りそなグループが提供する金融デジタルプラットフォーム（※）を通じて、地域金融機関や一般事業法人等が抱える課題の解決、仮説の検証を可能とするデータ分析・活用サービスの提供を目指します。

(※) API連携などの戦略的な活用を通じて本格的なシステム統合を行うことなく独自の商品・サービスを地域金融機関、一般事業法人や地方自治体へ提供する金融サービスのオープンプラットフォームビジネス

(2) 株式会社りそなホールディングスに新たに取得される株式の数および発行済株式総数に対する割合

223,000株（ブレインパッドの発行済株式総数の1.00%）

また、本資本業務提携において、当社の代表取締役会長 佐藤 清之輔および代表取締役社長 草野 隆史は、両氏が保有する当社株式各 111,500 株（計 223,000 株（以下「本株式」という））を、東京証券取引所における市場内立会外取引（ToSTNeT-1）において、株式会社りそなホールディングスへ相対取引により 2022 年 2 月 24 日付にて譲渡する予定です。

加えて、当社は、本資本業務提携において、株式会社りそなホールディングスが、今後、市場等において本株式と合算して最大で当社発行済株式総数の 2.5%程度まで当社普通株式の追加取得を進めていく意向であることを確認しております。

(3) 資本業務提携の相手先の概要（2021 年 9 月 30 日現在）

(1) 名称	株式会社りそなホールディングス		
(2) 所在地	東京都江東区木場 1-5-65		
(3) 代表者の役職・氏名	取締役兼代表執行役社長 南 昌宏		
(4) 事業内容	銀行持株会社		
(5) 資本金	505 億円		
(6) 設立年月日	2001 年 12 月 12 日		
(7) 大株主および持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	12.59%	
	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	5.52%	
	第一生命保険株式会社	3.10%	
	SMB C 日興証券株式会社	2.57%	
	日本生命保険相互会社	2.24%	
	株式会社日本カストディ銀行（信託口 7）	2.02%	
	AMUNDI GROUP（常任代理人香港上海銀行東京支店）	1.86%	
	STATE STREET BANK AND TRUSTCOMPANY 505001 （常任代理人株式会社みずほ銀行決済営業部）	1.85%	
	STATE STREET BANK WEST CLIENT -TREATY 505234 （常任代理人株式会社みずほ銀行決済営業部）	1.56%	
	THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044 （常任代理人株式会社みずほ銀行決済営業部）	1.43%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社から当該会社へのデータ活用支援に関する取引があります。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績および連結財政状態			
決算期	2019 年 3 月	2020 年 3 月	2021 年 3 月
連結純資産（百万円）	2,356,178	2,316,543	2,519,645
連結総資産（百万円）	59,110,075	60,512,454	73,697,682
1 株あたり純資産（円）	911.17	904.60	1,008.82
連結経常収益（百万円）	860,706	880,544	823,600
連結経常利益（百万円）	203,018	214,290	190,960
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	175,162	152,426	124,481
1 株あたり当期純利益（円）	75.63	66.27	54.19
1 株あたり配当額（円）	21.00	21.00	21.00

(4) 日程

- ・取締役会決議 2022年2月22日
- ・資本業務提携契約締結 2022年2月22日

(5) 今後の見通し

当社は、これまでも株式会社りそなホールディングスとの取引関係があり、当事業年度の業績予想にも同社との取引金額を見込んでいるため、現時点では、本件による業績予想の修正はいたしません。今後の提携進捗により、業績への影響が大きくなることを見込まれる場合には、別途公表いたします。

[添付資料]

- ・2022年2月22日公表ニュースリリース
「株式会社ブレインパッドと株式会社りそなホールディングスの資本業務提携について」

以上

NEWS RELEASE



報道関係者各位

2022年2月22日
株式会社ブレインパッド
株式会社りそなホールディングス

株式会社ブレインパッドと株式会社りそなホールディングスの 資本業務提携について

株式会社ブレインパッドと株式会社りそなホールディングスは、本日、各社において、両社のさらなる事業領域の拡大と地域経済の発展に貢献する取り組みを加速することを目的に、資本業務提携契約を締結することを決議いたしました。



ブレインパッドとりそなグループは、2019年より金融・非金融データの付加価値向上を通じたビジネスモデルの変革に挑戦してきました。両社は、今回の資本業務提携を通じて、りそなグループが目指す金融デジタルプラットフォームビジネスと国内随一のデータサイエンティスト集団を有するブレインパッドのデータサイエンスノウハウの融合を促し、既存事業の枠組みにとらわれずに事業領域を拡大するとともに、地域経済の活性化、持続可能な社会の構築を目指します。

■データを起点とした新たなサービスの開発を強化します

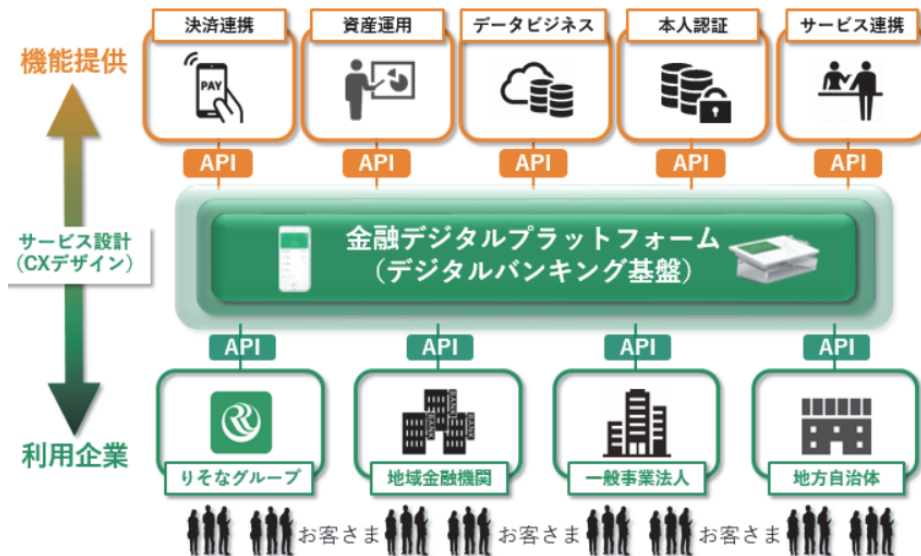
高頻度・広範囲のデジタルデータを両社で分析し、お客さまの価値観や行動変容を早期に把握することで、高い利便性や新しい体験価値を装備したソリューション・サービスを提供します。

■地域金融機関などへのデータ活用サービスの提供を目指します

りそなグループが提供する金融デジタルプラットフォーム（※）を通じて、地域金融機関や一般事業法人等が抱える課題の解決、仮説の検証を可能とするデータ分析・活用サービスの提供を目指します。

（※）API連携などの戦略的な活用を通じて本格的なシステム統合を行うことなく独自の商品・サービスを地域金融機関、一般事業法人や地方自治体へ提供する金融サービスのオープンプラットフォームビジネス

【りそなグループが提供する金融デジタルプラットフォームの全体像】



■株式会社ブレインパッド 代表取締役社長 草野 隆史のコメント

ブレインパッドは、「データ活用の促進を通じて持続可能な未来をつくる」をミッションに、2004年の創業来、企業のデータ活用を多方面からご支援させていただいています。当社は、クライアント企業のさまざまな意思決定がデータに基づいた精度の高いものになっていくことで、企業活動の過程の無理や無駄を減らし、企業と社会がより持続可能なものになって行くことを目指しています。このたびのりそなグループとの取り組みにより、大きな変革が求められる金融機関において、新たなサービスを生み出すとともに、地方経済の要である地域金融機関のデータ活用をより力強くご支援できるようになることを大変嬉しく思います。

■株式会社りそなホールディングス 取締役兼代表執行役社長 南 昌宏 のコメント

りそなグループは、お客さまのこまりごとや社会課題を起点にビジネスを考え抜くことで、お客さまに新たな価値を提供するとともに、「持続可能な社会」と「りそなグループの持続的な成長」の共鳴を目指しています。2018年から提供している「りそなグループアプリ」はすでに470万ダウンロードを超え、800カ店を超える店舗ネットワークとの新たな融合を通じて、これまででない利便性と最適なソリューションを提供していきたいと考えています。こうした中、本資本業務提携を機に、国内有数のデータサイエンティストを擁するブレインパッドとのデータサイエンス分野での連携強化を通じて、データの利活用を加速させるとともに、従来の銀行の常識や枠組みにとらわれない「お客さま起点の次世代リテールサービス」実現を目指してまいります。

■ご参考情報

●株式会社ブレインパッドについて <https://www.brainpad.co.jp/>

(東京証券取引所 市場第一部：証券コード 3655)

本社所在地：東京都港区白金台 3-2-10 白金台ビル

設立：2004年3月

代表者：代表取締役社長 草野 隆史

資本金：575百万円（2021年12月31日現在）

従業員数：445名（2021年12月31日現在）

事業内容：企業の経営改善を支援するビッグデータ活用サービス、デジタルマーケティングサービス

●株式会社りそなホールディングスについて <https://www.resona-gr.co.jp/>

本社所在地：東京都江東区木場 1-5-65

設立：2001年12月

代表者：取締役兼代表執行役社長 南 昌宏

資本金：505億円（2021年9月30日現在）

従業員数：20,308名（連結、2021年3月31日現在）

事業内容：銀行持株会社

■お問い合わせ先

●製品・サービスに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

TEL：03-6721-7002 e-mail：info@brainpad.co.jp

●本ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

コーポレート本部 総務部 広報担当

TEL：03-6721-7701 e-mail：marcom@brainpad.co.jp

株式会社りそなホールディングス コーポレートコミュニケーション部

(東京本社) TEL：03-6704-1630 (大阪本社) TEL：06-6264-5685 (埼玉分室) TEL：048-835-1524

*本ニュースリリースは、株式会社ブレインパッド、株式会社りそなホールディングスが、同時に発表しております。両社から重複してニュースリリースが配信されることもありますので、ご了承願います。

*本ニュースリリースに記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

*本ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。

以上

[添付資料] 株式会社りそなホールディングスとの資本業務提携について (株式会社ブレインパッド)

報道関係者各位

2022年2月22日
株式会社ブレインパッド

株式会社りそなホールディングスとの資本業務提携について
－ データを起点として地域経済の活性化に貢献し、持続可能な未来を目指す －

1. 本資本業務提携の背景

ブレインパッドは、りそなグループとの、金融・非金融データの付加価値向上を通じてビジネスモデルを変革する取り組みの中で、りそなホールディングスのデジタル・トランスフォーメーション(DX)を牽引するデータサイエンス組織「データサイエンス室」(現・データサイエンス部)の立ち上げおよび自走化を支援し、同組織とのコラボレーションにより数々のビジネス成果を創出してまいりました。

(参考)

2021年3月12日 株式会社ブレインパッド発表

ブレインパッド、りそな HD の“DX 自走化”のパートナーとして、中核組織を立ち上げ期より支援、金融商品の購入率が2倍超に向上するなどの成果を創出

<https://www.brainpad.co.jp/news/2021/03/12/14566>

日経ビジネス電子版、日経クロステック

「金融 DX」で先行するりそなホールディングス、データサイエンスの専門家と共にデジタル変革の自走化を目指す

<https://special.nikkeibp.co.jp/atclh/ONB/21/brainpad0311/>

りそなグループは、「りそなグループアプリ」を通じて、消費者にデジタルを活用した新たな価値を提供するだけでなく、地域金融機関、一般事業法人や地方自治体向けに金融サービスのオープンプラットフォームとして「金融デジタルプラットフォーム」を展開するなど、デジタルを起点に地域社会の課題解決や持続可能な社会の実現を目指す取り組みを、積極的に推進しています。

現在、日本各所には、人口減少や高度 IT 人材の不足を背景に、自身の力だけでは DX やデータ活用を進めることが難しい地域金融機関や中小企業が数多く存在します。

ブレインパッドは、りそなグループの思想と取り組みが、地域社会の DX やデータ活用を強力に後押しするものと捉えております。そして、ブレインパッドがりそなグループとの連携をより強め、データを起点に地域経済の活性化に寄与することは、当社の創業来のミッションである「データ活用の促進を通じて持続可能な未来をつくる」に深く繋がるものと認識しております。

2. 本資本業務提携においてブレインパッドが目指すこと

① りそなグループ内のデータ活用を中長期的に支援し、先行事例を創出

りそなグループのデータサイエンス力の強化と、データ活用によるビジネス成果の創出をさらに推し進めるため、主に、データ活用人材の育成、データ分析プロジェクトの支援、データ分析基盤の構築の3つの領域を継続的に支援し、データを活用して付加価値を向上させる取り組みを推進してまいります。

② 地域金融機関へのサービス展開の加速

りそなグループ内での先行事例をもとに、地域金融機関向けのデータ分析支援や、データ活用を支える IT 環境の構築、デジタルマーケティング／分析支援プロダクト提供等のビジネス機会を創出し、ブレインパッドの顧客基盤の拡大を推進してまいります。

また、りそなグループの「金融デジタルプラットフォーム」を通じたサービス提供も視野に入れ、地域金融機関との共存・共生により、地域社会・地域産業に根差した貢献を目指してまいります。

③ 日本の地域経済の活性化、持続可能な地域社会づくりに貢献する新サービスの共同開発

りそなグループと共同で、金融機関向けを超えて、地域社会・地域産業が抱える課題を解決することを目的に、データやデジタル技術を基軸とした新たなサービスや、データ活用人材の育成カリキュラムの開発を推進してまいります。特に、高度 IT 人材が不足している環境下においても、迅速かつ容易に導入可能となることを意識し、より多くの企業が活用可能なサービスの開発・提供を目指してまいります。

■ご参考情報

●株式会社ブレインパッドについて <https://www.brainpad.co.jp/>

(東京証券取引所 市場第一部：証券コード 3655)

本社所在地：東京都港区白金台 3-2-10 白金台ビル

設立：2004年3月

代表者：代表取締役社長 草野 隆史

資本金：575百万円（2021年12月31日現在）

従業員数：445名（2021年12月31日現在）

事業内容：企業の経営改善を支援するビッグデータ活用サービス、デジタルマーケティングサービス

■お問い合わせ先

●製品・サービスに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

TEL：03-6721-7002 e-mail：info@brainpad.co.jp

●本ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

コーポレート本部 総務部 広報担当

TEL：03-6721-7701 e-mail：marcom@brainpad.co.jp

以上